

平成26年度 後期 英語力強化 プログラム 受講生募集!

(学部生優先)

平成26年度 農学部グローバル人材育成推進事業

農学部生対象英語力強化プログラム<後期> 受講生募集!

<英語力強化プログラム概要>

TOEFL (iBT)スコア	プログラム内容と目的	目指すゴール	海外プログラム(予定)	その他国内プログラム
Basic クラス	IBT60未満 ・正しい発音を身につける ・「知ってる!」→「使える!」 英語力の習得 ・グループワークを通して、英語での コミュニケーションスキルを高める	・TOEFL 60 (TOEIC 700)以上取得 ・一般企業が求める平均的 レベルの英語スキル取得 ・E-PALプログラムへの 参加資格の取得	AgriBio Leader English Study Program (ALEP): アメリカ リンコルン大学	
Intermediate クラス	IBT60-79 ・Reading, Listening, Speaking, Writingの 4技能を伸ばすためのトレーニング ・アカデミックレベルで通用する 語彙力のアップ ・英語を英語のまま理解し、 自分の意見を表現できるようになる	・TOEFL 80 (TOEIC 850)以上取得 ・外資系企業、海外赴任などを 視野に入れた企業への 就職に必要とされる 英語スキル取得 ・ESTプログラム 参加資格の取得	Elite-Program for AgriBio Leaders(E-PAL): オーストラリア ニューカーストールズ大学 海外大学での問題解決の 科学体験プログラム (欧米、東南アジア圏) 実習/サマ、タイ、コスタリカ	・TOEFL集中講座 ・Scientific writing, Debate等のクラス ・その他特設講座 (日本語以外の国の 文化についてなど)
Advanced クラス	IBT80以上 ・Scientific communication, Debate, Scientific writing など、欧米の大学で 通用する英語力習得につなげる	・TOEFL 100以上 (TOEIC 900)取得 ・海外大学/大学院へ 進学可能なレベルの 英語スキル取得 ・海外インターンシップ ・国際コースとのクラス共有	English for Science and Technology(EST): アメリカUCアービス	

※すべてのクラスは1クラスあたり10名の少人数制
※詳細が載っているリーフレットは、6人材オフィス(箱崎)で配布しています

<開講スケジュール> ※曜日未定

クラス	前期								後期							
	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週
Basic	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
Intermediate	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8
Advanced	1	2	3	4	5	6	7	8	1	2	3	4	5	6	7	8

英語を集中的に勉強できました

活発に発言するクラスメイトに刺激された!

TOEFLに限らず、英語力を総合的に上げてくれる授業でした

論理的に考える力が身についた

勉強方法等新しい発見がありました

少人数で楽しくリラックスした空間だった

最初は同じ日に2回続けてあるのは大変かと思っていたが、集中できたこと、繋がりがあつたことで、モチベーションのキープにもつながって結果的によかつた

基幹教育の英語の授業でも授業中ずっと英語ではないのでよい経験でした

前期受講生の声



<受講費用>
教材費として、一人5,000円程度の負担があります。

<申し込み方法>
農学部グローバル人材オフィスのホームページ (<http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/gjinzai/>) から、お申し込みください。TOPページにこの(1)バナーがありますのでそをクリック!

英語力強化プログラム
受講申込受付中

申込期間: 2014年8月1日(金) ~ 9月1日(月) 17:00まで

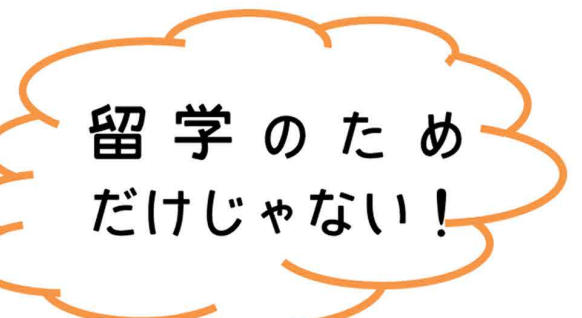
★本プログラムのプレシメントテストは、TOEFL iBT形式の模擬試験を使用しています。

TOEFL iBT テストとは?
TOEFL iBT テストは、大学レベルの英語を聞き取り理解する能力を測定します。さらに、リスニング、リーディング、スピーキング、ライティングの各スキルを組み合わせて、学術的な課題を遂行する能力も評価します(<https://www.ets.org/jp/toefl/ibt/about/>)

※3か月以内に受験した本番のTOEFL iBTスコアも、プレシメントスコアとして申請可能です。スコアレポートのスクリーンショットもしくはスクリーンショットをメールでお送りください。

お問い合わせ先: 九州大学農学部グローバル人材育成推進プロジェクトオフィス
箱崎キャンパス 理学部三号館2階
Tel: 092-642-3104/3183 E-mail: gjinzai-eigo@agr.kyushu-u.ac.jp
website: <http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/gjinzai/>
facebook: <https://www.facebook.com/KyushuUniv.Gjinzai>

【英語力強化プログラム受講のメリット】



—国家公務員試験—

皆さんは平成27年度より、英語のスコアが国家公務員試験の点数に加味されることをご存知ですか?
今英語を勉強しておくことは、将来の留学や進学・就職を有利に進めるのにとっても有効です。ぜひ英語力強化プログラムを受講してスコアアップを目指しましょう!

【参考資料2】

国家公務員採用総合職試験における英語試験の活用

基本的考え方
行政の国際化の進展を踏まえると、国家公務員採用総合職試験からの採用者が従事する政策の企画立案等の業務の遂行に当たっては、基礎的な英語能力を有していることが望ましい

活用する英語試験
TOEFL(iBT)、TOEIC、IELTS、実用英語技能検定(英検)の4種類

活用方法
求めるスコア等と加算点
英語試験のスコア等を有する受験者には、最終合格者決定の際に、スコア等に応じて、総得点に15点又は25点を加算する

	TOEFL (iBT)	TOEIC	IELTS	英検
15点加算	65以上	600以上	5.5以上	—
25点加算	80以上	730以上	6.5以上	準1級以上

※1 平成25年度総合職試験における総得点は、区分により異なるが、最高点は672~838点、合格最低点は492~566点となっており、25点の加算は、合否ライン付近の者にとって総得点の概ね5%程度となる

※2 基礎能力試験における英文理解の出題は、引き続き行う予定

スコア等の有効期間
試験実施年度の4月1日から遡って5年前の日以後に受験したスコア等を有効とする(第2次試験の際に確認することを予定)

活用方法の見直し
導入から3年後を目途に、英語試験導入後の実施状況や大学等における英語教育の推進状況等も考慮した上で、必要な見直しを行うものとする